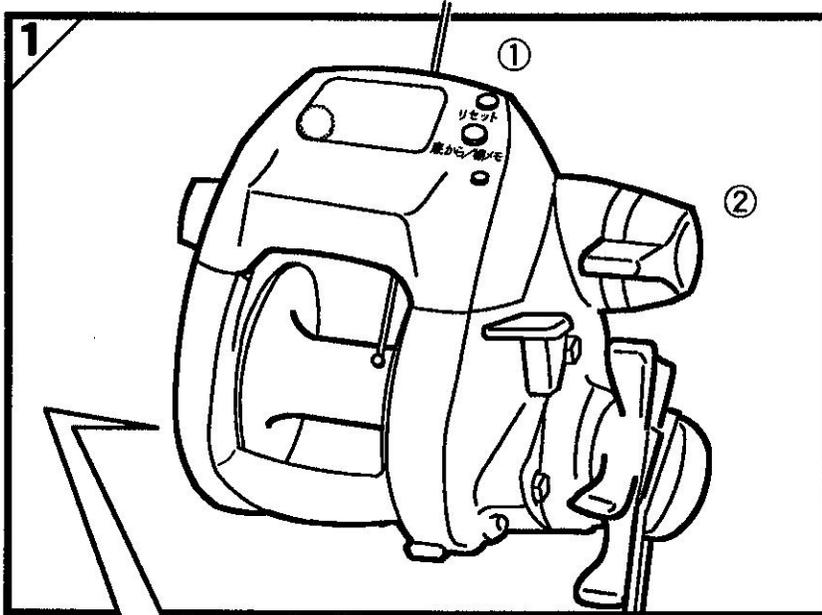


指定入力



指定入力とは当社「棚センサーライト」を巻くとき、データを入力するだけで道系入力できる便利な入力方法です。
ただし、下記の場合のみ可能です。
下巻きをしない場合
データ一覧表に記載されている号数および巻き糸量の場合

道系をレベルウィンドに通してスプールに結んでください。

- 1 付属の糸通しピンを使うとかんたんに通せます。
- 2 スプール面での糸滑り防止のため、必ず糸止めピンに糸を結んでください。

レバーをOFFまで戻します。

ワニグチクリップを電源(DC12V)につなぎます。

赤キャップ プラス(+)
黒キャップ マイナス(-)

コードコネクターをリール本体に取り付けます。

コネクターは+-逆接防止のため図のような形状(くぼみ)になっております。ご注意ください。

最後まで道系を巻いてください。

フィンガーガードに糸が当たるとリールが傷つくことがあります。糸が当たらないようご注意ください。

ご注意 最後に糸を巻き込まないようにしてください。

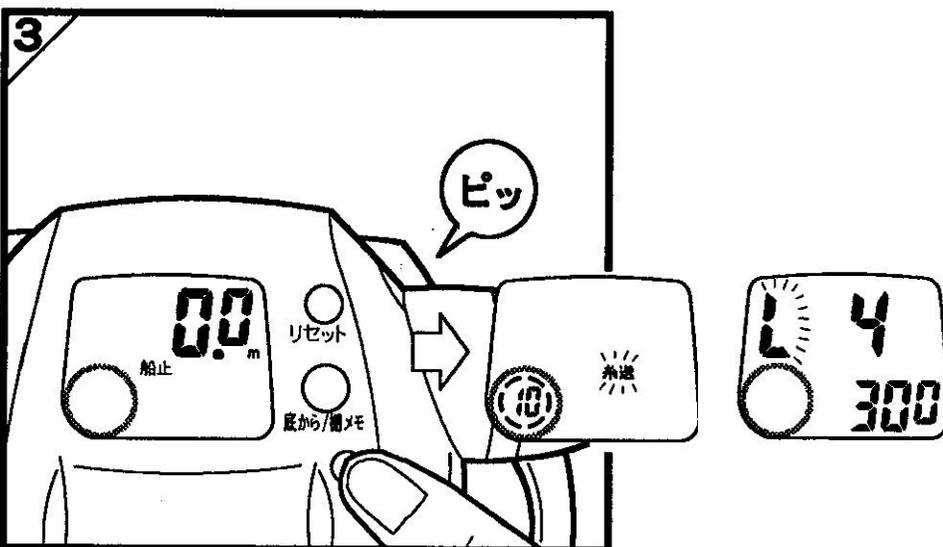
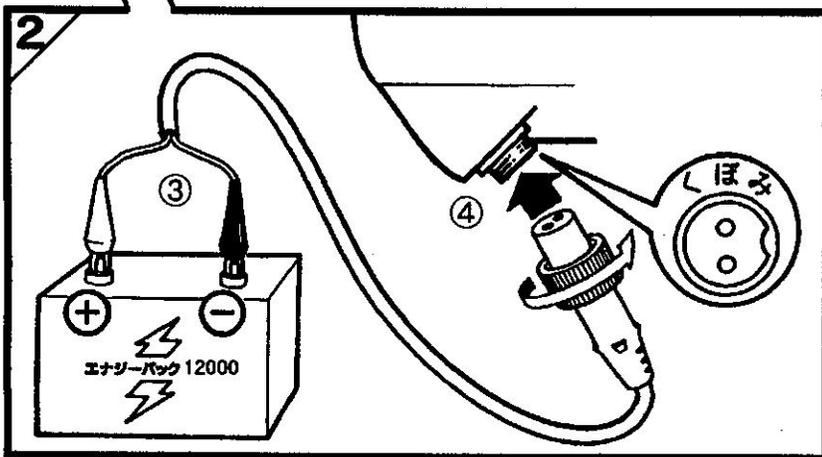
表示 **0.0m** のときに

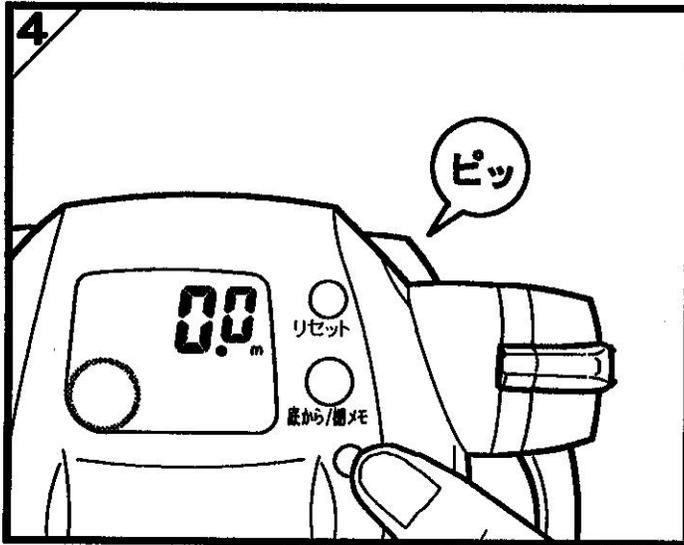
モード スイッチを6秒間押し続けてください。

2秒で糸送り画面、さらに押し続けると道系設定画面になります。

レバーを前に倒すと数値が上がります。

レバーを元に戻すと数値が下がります。





数値がセットできたら、
④モードスイッチを押し、
完了です。
(表示が 0.0m に戻ります。)

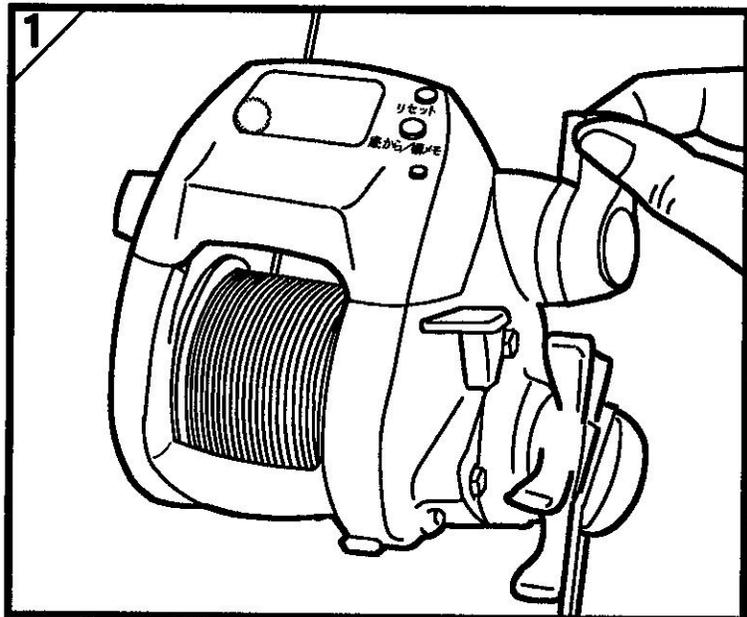
データ一覧表

3号	4号	5号	6号
100m	100m	100m	100m
150m	150m	150m	150m
200m	200m	200m	170m
250m	250m		
300m	300m		
350m			
400m			

ハイパータナコン300には、あらかじめ「棚センサーブライト」4号 - 300mのデータが入力されています。「棚センサーブライト」4号 - 300m巻く場合は、データの入力は不要です。

下巻きの入力方法

(ただし、長さのわかる道糸が 100m 以上
必要です。)



通电させ、パワーレバーをMAXの位置まで倒し、下巻き糸を適量まで巻いてください。

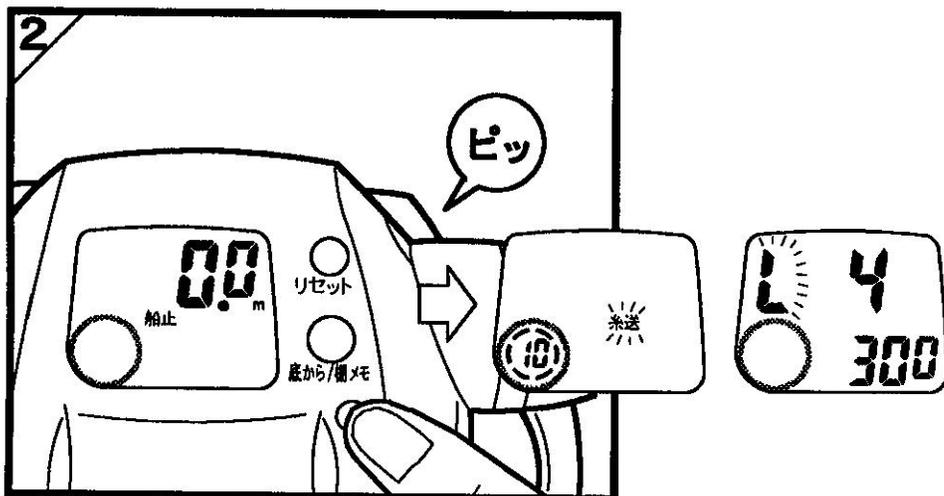
スプール面での糸滑り防止のため、必ず糸止めピンに糸を結んでください。

道糸と下巻き糸を結び、道糸の糸色を見ながら残り100mまで巻き取ります。

(ただし、用意した道糸量が100mの場合すぐ から へ)

モード スイッチを6秒間押し続けてください。

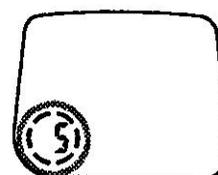
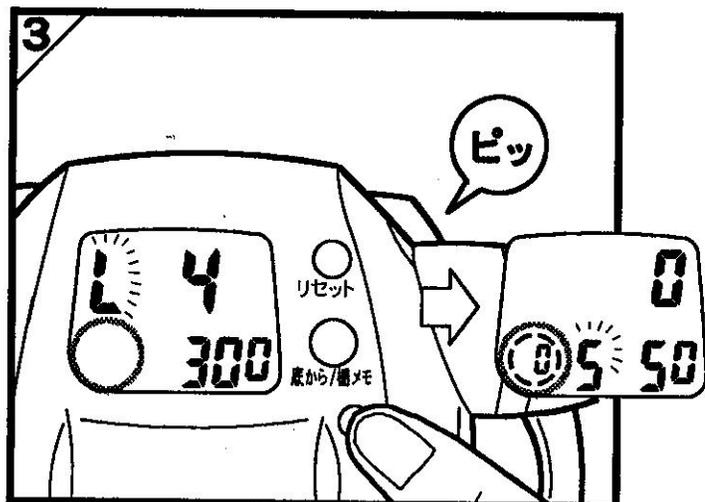
2秒で糸送り画面、さらに押し続けると道糸設定画面になります。



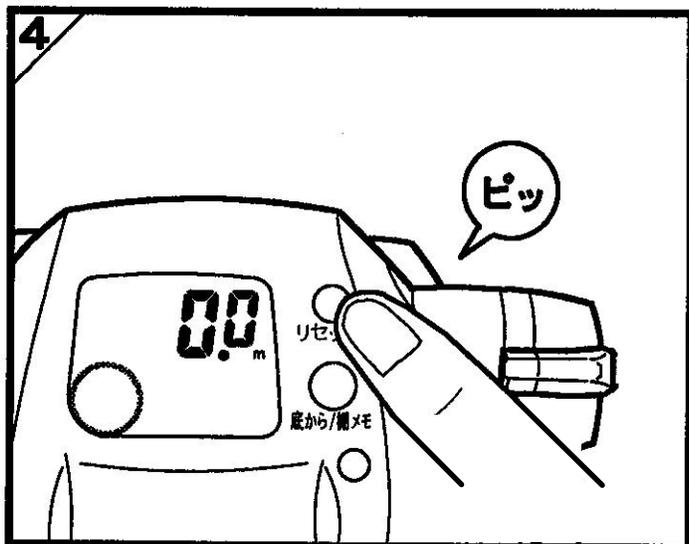
モード スイッチを1回押しして下巻き入力画面にします。

道糸の糸色に注意しながら50m巻き取り、**リセット** スイッチを2秒以上押し続けてください。

(下の数字が **50** **100** に変わります。)



パネル左下の数字が4～5になるようにテンションを調整してください。

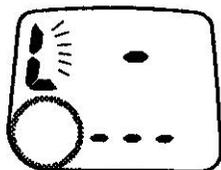


同様に残りの50mを巻き、
リセットスイッチを
2秒以上押してください。
(表示が0.0mになります。)

フィンガーガードに糸が当たるとリールが傷つくことがあります。
糸が当たらないようご注意ください。

ご注意 最後に糸を巻き込まないようにしてください。

<参考>



下巻き入力をした場合の指定入力画面は、
このようになります。